

第18期いわき市農業委員会の委員申込状況(令和6年2月29日現在)

推薦を受けた者の数 20人(そのうちの認定農業者の数 10人)
 応募した者の数 6人(そのうちの認定農業者の数 1人)

※経歴の表記について、年月は元号、順番は時系列に統一。

申込区分	No.	推薦を受ける者										推薦をする者							
		氏名		経歴		農業経営の状況		認定農業者等の認定状況		推薦を受けての抱負など	地域活動・地域貢献の実績等	農業に関する意見	農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項について、職務の知識や関連する事務の経験	氏名		推薦の理由			
		年齢	性別	年月	職歴や役職名等、農業関係の受賞等	経営形態	従事日数(年間)	農地利用最適化推進委員への推薦又は応募の有無	年齢					性別					
個人推薦 1		鈴木 忠光		平成20年4月 令和2年1月 令和2年4月 令和5年3月 令和6年4月	いわき市消防本部 就職 有機JAS講習 修了書 取得 環境保全型農業研究会 農Limit 結成 いわき市消防本部 退職予定 常磐地区消防団(4支部3分団9班)入団予定	兼業	150日間程度	該当	私は、25歳(平成20年)の時、消防団に就き、その年に祖父と父を亡くし、現在まで消防士を続けながら16年間農業に従事してきました。その経験から感じた課題は、経営から農業への収入面での補填が当たり前となり、子育てをしながら農業を続けることは、生活の圧迫に繋がっており、更には、従事する若手の減少に繋がっているということです。 その課題に立ち向かうべく、私は今回公務員を早期退職し、いわき農業活性化のため農業委員の一員となり、尽力を尽くして行きたいと考えています。 農業については、担い手不足や耕作放棄地の増加など今後の課題は山積みですが、地域農業の課題解決と農業の持続的な発展のため、積極的に話し合い等を行って行きたいと考えています。今までの経験と人脈を活かし、地域農業振興に役立たいと思います。	消防士として救急・救助現場で隊長として活動、その他にも地域行事や防災講話など積極的に活動している。 4年前から収穫祭のイベントを主催し、地域活性化に貢献している。	令和2年、「環境型保全型農業研究会 農Limit」を結成し、有機農業を行っている。 令和3、4年、「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」でベストファーマー賞に認定され、プレミアムいわきライキの奨出生産者として登録を得ている。	法人(ABURAYA合同会社)を創業し、今年4月からは、代表へ就任。農業の法人成りも視野に活動を行っている。又市の大学卒業採用試験で農地法を勉強するとともに、消防士となつてからも、火災予防の観点から、勉強をしてきた。	鈴木氏は早くに父を亡し、農業に就きました。地域の老齢農家の田を心よく引受、又遊休農地の解消にも貢献して来ました。今年市役所を退職して専業農家又担い手としていわき市の農業に貢献したいとのこと。 尚小名浜・常磐地区は4名でしたが、前回常磐の小泉氏が農産推進副会長などたくさんのお重職についていたため3名になり、今回鈴木氏を推薦することになりました。認定農業者であり、今後活躍が期待出来ると思います。 長孫町区長(3年)農地利用最適化推進委員(2期)菅野嘉晴	吉野 嘉晴		男	69	職業	農業
				令和4年12月 令和5年3月	米・食味分析鑑定コンクール国際大会 ベストファーマー賞 環境保全農業コンテスト最優秀賞 農Limit(団体)	270a	水稲	無											
				公務員 (令和6年3月退職予定)	平成20年	—													
個人推薦 2		飯高 敬一		平成26年4月 平成29年4月 平成27年4月 平成24年7月 平成30年7月 令和4年3月	大久地区 区長就任 大久地区 健康増進事業 顧問就任 大久地域資源保全会 会長就任(多面的機能支払交付金事業) いわき市農業委員就任(第14期) いわき市農地利用最適化推進委員就任(第16期) 大久地区農事組合長就任	専業	280日間程度	非該当	農業を生業として、160アールの水稲・野菜を行っており、今後は、より効率的な経営拡大を図って行きたいと考えています。 農業については、担い手不足や耕作放棄地の増加などの課題解決と農業の持続的発展のため、積極的に話し合い等を行って行きたいと考えています。 区長や資源保全会の役員の実績や人脈を活かし、地域の農業振興に役立たいと考えています。	大久地域資源保全会(多面的機能支払交付金事業)の会長として地域行事や活動に積極的に参加している。	農業高校の知識を農業に生かし活動している。	農業委員・推進委員として活動してきたので再度活動できれば考える。	久之浜大久地区の耕作地は、地域が広範囲に分散し、2地区以外は、未整備地区である。しかも、中山間地区に指定されている。 農業に従事しながら、大久地区の各種団体の責任者として、様々な課題や要望に取り組み、培った知識や経験から、的確に対処し、地域からも厚い信頼を得ている。 しかし、ここ数年、農業委員不在の状況から、将来の地域農業利用計画策定推進の遅れ等から、再度の委員就任を望んでおります。今後の農地の保全保護の観点から、委員間で連携し、農業振興に貢献できることを期待できる。	水野 功		男	81	職業	干鮮平瀬池土地改良区副理事長、大久地区組合事務局長
				76	男														
				農業	昭和60年	第14期農業委員会委員 第16期農地利用最適化推進委員	160a	水稲、野菜											

申込区分	No	推薦を受ける者					推薦をする者(団体等)						
		氏名		経歴	農業経営の状況		認定農業者等の認定状況	推薦を受ける者の抱負など	地域活動・地域貢献の実績等	農業者に関する顕見	農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業者委員の所掌に属する事項について、職務の知識や関連する事務の経験	組織の名称 当該推薦をする者の性格を明らかにする事項 ○地域における主な活動	推薦の理由
		年齢	性別	年月	職歴や役職等、農業関係の受賞等	経営形態	従事日数(年間)						
		職業	就農時期	農業委員・農地利用最適化推進委員就任状況	耕作面積	主な生産品目							
団体推薦	1	蛭田 元紀	平成19年4月 平成27年7月 平成29年4月 平成30年7月 令和03年7月	中山間等直接支払制度大谷集落代表(現職) 第15期いわき市農業委員兼農地部会長 いわき市山田地区区委員会 第19期いわき市農業委員兼農地部長職務代理者 第17期いわき市農業委員兼農地部長職務代理者	専業	300日間程度	該当	農業者2期22年の経歴を活かし、農地法関係の事業に対して適法精神で臨み、公平公正な判断をすることに努めます。最も重要である目標地帯の事業に尽力いたします。加えて地域農業振興に不可欠な中山間等直接支払制度活用のため、兼業主代表として引き続き取り組み続けてい存です。	いわき市少年輔導員・いわき南地区保護司として地域の非行防止活動や犯罪者の更生保護活動を長年にわたり行っている。	農業者7期の経歴を活かし、農地法の適用について公平公正な判断を行っている。	毎月17日以上農地トラローラを行っている。また、いわき市農業委員会会長職務代理者として職務を果たすべく努めている。	〇耕作放棄地や散家などの情報提供。 〇PTA会長や区会長会長を務め、積極的に地域活動を行っている。 〇地区内の各種団体と連携し、地域の活性化に努めている。	〇中核的な役割を、以来今まで地域の中核的な担い手である、PTA会長や区会長会長を務め、積極的に地域活動を行っている。現在も農業委員として、また中山間等直接支払制度の兼業主代表として、農業委員の立場から、農業者以外の方々や青少年輔導員や保護司の任にあり地域貢献の一貫を担っている。様々な活動を通して培った物の見方・考え方は農業委員・地域振興に寄与するものであり、農業分野においてさらなる活躍が見込まれます。
		74	男										
		農業	昭和56年	第11～17期農業委員会委員	200a	水稲	無						
団体推薦	2	遠藤 重和	昭和54年4月 昭和58年9月 平成15年4月 平成28年4月 平成29年4月 平成30年7月 平成31年4月 令和3年4月	いわき市消防団第2支団第6分団 入団 福島県農業青年海外派遣研修(フランス・ドイツ・オランダ・スイス・デンマーク) 福島県国際農友会 いわき支部長 就任 いわき市消防団 第6分団長 就任 福島県指導員委員会 いわき支部長 就任 いわき市農業委員 就任(16期) 洞地区農政部長 就任 洞地区行政執行役員(区長)就任	専業	300日間程度	該当	2期6年間、活動してきた中で農業従事者の高齢化に伴い不足が、耕作放棄地の増加に繋がっていることに加え危機感を抱いている。地域の中で就農意欲のある担い手を育成できるような積極的に取り組んでいきたい。また、地域農業の持続的発展と農地の有効利用を図るため、地域での話し合いが何より大切で、目標地帯を活用し、地域農業の未来像を描けるよう意気込みで尽力したいと考えています。	行政役員として地域の行事や活動に積極的に参加している。	3期可能な農業を目指して環境に配慮した栽培技術推進のための活動をしている。	農業者委員として2期6年間農地行政に係わる活動をしてきた。	〇定期的に農道及び農業用排水路の維持管理に取り組んでいる。 〇地域の環境整備(草刈り)等の定期的な活動を実施している。	温厚かつ責任感があり、何事も丁寧に取り組む性格で部長から信頼が深い。施設・ユウリマを中心とした野菜生産において積極的に情報収集と技術的なアドバイスを提供し、収穫量や品質の向上に取り組んでいる。 〇地域の農政顧問として地域農業の持続的発展の地産地消推進に尽力している。特に目標地帯において苦農を長年行ってきたことから地域の事情に詳しい。また農業委員として農業情報の収集・提供に努めている姿に地域の農業者から信頼を得ており調整役としての活躍が期待できる。
		66	男										
		農業	昭和52年	第17期農業委員会委員	180a	水稲・野菜	無						
団体推薦	3	生田目 祥明	平成24年4月 平成29年4月 令和5年4月 令和6年6月	通野地区消防団入団 上通野中学校PTA会長 いわき市伝統野菜むすめ会たかかべかい会長 いわき市認定農業者協議会 監査	専業	300日間程度	該当	耕作放棄地の増加、農地の荒廃化を減少させたい。就農する人の手助けができるように頑張りたい。	消防団として地域の活動に参加している地区の中山間地直接支払制度の構成員として活動している	3期福島県建設機械の整備をいたしました。南関東北くぶ9で農業機械の整備をいたしました。	第17期農業委員として活動してきました。	〇若くから就農しており地域の担い手として長く活躍している。 〇PTA、消防団での活動を通じ、地域の取りまとめ役として深い信頼を得ている。	農業を生業として1200aの水稲の栽培を行っている。農業において担い手の不足や耕作放棄地の増加などを感じており、地域の農業の課題解決と農業の持続的な発展のための積極的な活動が求められる。中核的な担い手の育成から農業振興に寄与する積極的な発言を得た信頼関係を築き、地域の調整役としての活躍が期待できる。
		46	男										
		農業	平成25年	第17期農業委員会委員	1,200a	水稲	無						
団体推薦	4	佐川 良平	平成14年4月 平成16年12月 平成19年9月 平成20年5月 平成23年5月 平成27年4月 平成28年4月	西郷上農事組合長 いわき市民生委員・児童委員 いわき市市民定農業者協議会 いわき市中部農業協同組合監事(非常勤) いわき市中部農業協同組合監事(非常勤) 西郷町区会支部長 西郷町区会神社総代	専業	300日間程度	非該当	農協役員、農業委員等を通じて得た経歴を活かして地域農業者の声を市政に反映させていきたいと考えています。又、過去に民生委員、児童委員、少年輔導員として社会貢献にも参加しました。	農事組合員及び町区会役員として地域行事や入居作業に積極的に参加しております。又、過去に民生委員、少年輔導員として社会貢献にも参加しました。	農協役員や農業委員の経験を通して農業に関する見解を深めました。又、明治大学法学部在籍中に農地法を学習しました。	農業者委員として4期12年、活動してまいりました。又、明治大学法学部在籍中に農地法や農業委員会に関する法律を学習しました。	〇農業用排水路の泥上げや、農道、灌漑の草刈りに常時参加している。 〇地域の一斉清掃や各種行事に参加し、住民との交流に努めている。	農業に従事しながら、民生委員、少年輔導員の活動にも参加して地域社会に貢献してきました。また、民生委員の経験も、地域振興との調整役的な活動も大いに期待できるとしています。
		74	男										
		農業	平成13年	第14～17期農業委員会委員	80a	野菜	無						
団体推薦	5	鈴木 義直	現職	いわき市消防団第一支団第四分団第三班長 いわき市認定農業者協議会 いわき市少年輔導員(教育委員兼中央警察署) いわき米の会 副会長 JA福島さくら副代表 JA福島さくら経営支援運営委員長 JA農業青年連盟平塚副委員長 下平塚農事組合会計 下平塚農事組合会計 福島県立磐城農業高校PTA会長	専業	270日間程度	該当	農業を生業として、500aの水稲栽培を行っており、今後は、経営面積の拡大を図りたいと考えています。農業については、担い手の不足や耕作放棄地の増加など課題を感じており、地域農業の課題解決と農業の持続的な発展のため、積極的に活動していきたいと考えています。消防団や認定農業者協議会の役員経験や人脈を活かし、地域農業振興に役立てたいと考えています。	農事組合員・農地保全会計として、地域計画策定や耕作放棄地解消などに活動している。消防団員として地域行事や活動に積極的に参加しています。	有職農産物生産管理管理者認定 福島県認定30号 平成28年2月 JGAP認証取得 令和2年2月 福笑い栽培農家 令和2年～	農業者委員として、16期17期活動している。	〇定期的な農業用水路の草刈・清掃管理等に取り組んでいる。 〇地区の催事等を通じ、地区住民の交流を定期的に実施している。	若くから就農し、地域の中核的な担い手として長年活躍している。消防団を任じた地域活動も積極的であり、農業者委員として農業者以外の地域住民との交流も盛んで、地域の取りまとめ役として深い信頼を得ている。 〇地区の催事等を通じ、地区住民の交流を定期的に実施している。
		60	男										
		農業	平成13年	第16、17期農業委員会委員	500a	水稲	無						
団体推薦	6	古市 邦男	昭和48年4月 平成23年2月 平成24年2月 平成24年3月 平成27年4月 平成31年3月 令和3年7月 令和4年12月	大浦農業協同組合(現福島高きくら農業協同組合)入組 いわき市農業協同組合(金融部専任課長)定年退職 磐城小川江防土地改良区監事就任(平成28年2月まで) いわき市役所農林水産部農業振興課経営改善推進員就任(平成27年まで) 大森地区資源保全会副代表に就任 大森自治会会長に就任 いわき市農地利用最適化推進委員に就任 民生委員児童委員に就任	専業	180日間程度	非該当	私はこれまで、農協職員やいわき市農林水産部職員としていわき市農業を軸に活動する機会がありました。また、農地利用最適化推進委員として3年間活動し、さらに農業・農地等の現状を一層詳しくしています。このように中で経験しながら、農地保全事業や新規就農者等の制度フルに活用し、地域の力づく3年間で4・約30haの遊休農地を再生することが出来ました。今後は、委員として必要なスキルアップと委員会の活性化を目指して努め参りたいと応募いたしました。	青年団、消防団、現在は大学役員として活動に参加している。	福島県農業短期大で農業全般について学んだ。農協に在籍し地域振興に努め、特に地産地消取引士の免許を活用し、農地的に努力した。また、いわき市農林水産部では、認定農業者の育成に努力をした。	福島県農業短期大で農業全般について学んだ。農協に在籍し地域振興に努め、特に地産地消取引士の免許を活用し、農地的に努力した。また、いわき市農林水産部では、認定農業者の育成に努力をした。	〇元磐城小川江防土地改良区監事、いわき市農地利用最適化推進委員 〇元大森自治会会長、民生委員児童委員	長年農協職員として地域の農家と共に農業の振興に尽力し、退職後その経験をとおして、いわき市農林水産部の専任職員として働き、土地改良区の監事として積極的に改良区の運営に関与してきた。令和3年より農地利用最適化推進委員として活動しており地元からの信頼も深い。今後、地域の農業に、農業者人口の減少、高齢化などの様々な課題があり、耕作放棄地も増加する傾向にあるなか、今までの実績を活かし農業委員として活躍が期待できると期待される。
		73	男										
		農業	昭和49年	第1期農地利用最適化推進委員	120a	水稲	有						
団体推薦	7	中根 まり子	平成22年3月～ 平成23年2月 平成23年3月～ 平成28年2月 平成28年3月～ 令和4年5月～	いわき市農業協同組合 女性部 神代支部長 いわき市農業協同組合 女性部 庶務 福島さくら農業協同組合いわき地区 女性部部長 福島さくら農業協同組合いわき地区理事	専業	60日間程度	非該当	遊休農地や農業後継者(担い手)不足の問題については、永続の課題とされており、JAの女性部活動やPTA活動、JAの事業活動、JAの事業活動から情報を発信し、解消に向けて尽力したい。	いわき市農業生産振興ブランド協議会会長など、本市の振興作物PR活動、生産拡大など、地域活動に積極的に参加している。	・JA女性部の顧問として活動 ・本市ブランド協議会の会長に就任してから、本市に古くから栽培されている、伝統野菜の重要性について認識し、食育の一環として若い世代に伝統野菜の魅力を引き継ぎ、魅力発信について普及推進活動を継続している。	第17期農業委員として活動してきた。地区のほろほろ農協の委員として、農地の転作作物の検討や、実地など農地利用最適化について協議を進め、他地区、他県などの事例を踏まえ本市の事業に役立てられるような活動を継続。	〇空室指導・支援、担い手支援、食農教育、農地の再生・環境整備、販売・販路開拓事業 等 〇青年連盟活動、女性部活動 等	JA福島さくらいわき地区女性部の顧問として、女性部主催イベントに任じ、健康増進、教育文化活動など幅広い交流活動を積極的に実施するとともに、2020年度に農業者委員に就任し、農業者委員として活動してきており、部会を円滑に運営されている。また、JA福島さくらいわき地区理事として、地域の組合員の代表者として、いわき地区の農業の振興と地域への貢献に尽力されておられます。また、地域の環境整備や活動に積極的に参加し、農業者委員としてより一貫した地域住民との交流も盛んに、地域のまとめ役として深い信頼を得ています。農業に携わる女性の視点から、本市農業振興に寄与する積極的な発言や行動が期待でき、さらには地域での活動から得られた信頼関係をいかしながら、農業・農村の調整役として十分に能力を發揮いただけたと期待しております。
		67	女										
		農業	昭和54年	第17期農業委員会委員	49a	水稲	無						
団体推薦	8	大竹 公治	平成23年5月 平成23年6月 平成24年4月 平成28年6月 平成29年5月	JAいわき市農業協同組合理事 三和町地域振興協議会副会長 中三坂地区区会 いわき市農業委員 JAくさく農業協同組合会理	兼業	150日間程度	非該当	中山間地域における地域の維持管理に携わり、中山間地域における地域農業経営基盤強化促進計画作成に協力していた。	中三坂区長として地域が抱える課題等について、解決のための検討及び活動を積極的に実施している。	昭和48年に就農し、長年農業に携わっている。	第15期から現在まで、農業委員として活動している。	〇インフン被害などの検討及び要望活動を実施している。 〇道踏改良などの地域が抱える課題について、解決のための検討及び要望活動を実施している。	若くから家の農業に関わり、現在はもう一つの家業である消防団業務と兼業で取り組んでいる。また、米作り取組、農業委員、JA理事、中山間地域等直接支払制度の役員など、地域の農業のリーダーとして活躍するとともに、中三坂区長としての経験や三和町地域振興協議会副会長として多岐にわたる観点での農業に対する奮闘が期待でき、地区内外での信頼が深い。 特に、本市でも最大規模を誇る当該地区における中山間地域等直接支払制度においては、中核的な役割を果たし、農地の適切な管理を図っている。 三和地区における中核的な担い手の観点から、いわき市の農業振興に寄与する積極的な発言が期待できるとともに、地域活動を通して得た信頼関係を築き、地域の調整役としての活躍が期待できる。
		74	男										
		農業	昭和48年	第17期農業委員会委員	170a	米	無						

申込区分	No	推薦を受ける者					推薦をする者(団体等)								
		氏名		経歴	農業経営の状況		認定業者等の認定状況		推薦を受けての抱負など	地域活動・地域貢献の実績等	農業に関する見解	農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項について、職務の知識や関連する事務の経験	組織の名称 代表者職氏名	当該推薦をする者の性格を明らかにする事項 ○農業分野の主な活動 ○地域における主な活動	推薦の理由
		年齢	性別	年月	職歴や役職名等・農業関係の受賞等	経営形態	従事日数(年間)	農地利用最適化推進委員への推薦又は応募の有無							
団体推薦	9	栗谷 昭夫	平成11年5月 平成20年1月 平成22年6月 平成25年6月 平成28年6月 平成29年6月	三和地区土地改良区理事 いわき市農業共済組合理事 いわき市農業共済組合代表幹事 いわき市農業共済組合理事 福島県農業共済組合代表監事 いわき市農業委員	専業	250日間程度	該当	農業については、担い手不足や耕作放棄地の増加などの課題を感じており、地域農業の課題解決と農業の持続的な発展のため、積極的に活動したいと考えています。	第1期中山間地域等直接支払制度推進会議の委員及び基盤整備に関する役員・換地委員を務めるほか、取りまとめ役を担っています。	いわき市で初めて「大豆作」を開始し、永井地区・四倉地区まで推進した。	第14期から現在まで、農業委員として活動している。	三和町区長 会長 永山 肇一	○インシシ被害など地域が抱える農業課題について、解決のための検討及び要望活動を実施している。 ○地域における主な活動	寒(から)からの農業に関わり、近年は専業として取組み、熱意あふいで、解決のための検討及び要望活動を実施している。 三和地区の中核的担い手として長年活躍しており、農業委員に寄与する積極的な活動が期待できるとも、これまでの市域活動で培った情報関係のもと、地域の調整役としての活躍が期待できる。	
			78	男	昭和40年	第17期農業委員会委員	600a	米	無	「土壌改良区」に所属し、5年目の年を迎えました。改良区は技術担当とし、防災減災の取組みの地域では、基盤整備事業に力を注ぎ活動中。また、いわき市生涯学習課、農業委員会が中心になら推進している地域計画の素案作成では、基盤整備事業の一環で進めている各地の担い手の集約と活用による素案作成に協力。四倉地区だけではなく(大久地区の整備事業も実施している)で、遅れている久之浜地区の素案作成にも率先して参加し、期日内での100%達成を目指す。	・多面的機能活動の業務・会計と7年目の年を迎える。ほほ整備を終え約23年間に、東日本大震災の影響もあり、用排水設備と問題を抱えているが、保全会の推進活動で修繕活動も進んでいる。 ・消防員として間もなく30年を迎える。現在は副隊長として活動してきたが、4月からは副部長として4年間活動する。ポンプ操作及び規律訓練の経験を活かし、団員の教育に注力する。	・アルパニャムファクチャリング株式会社 入社(在籍期間:平成5年~平成29年) ・東部産業株式会社 自動車部 入社(在籍期間:平成29年~令和3年) ・千軒平沼池土地改良区 入所(令和5年~現在)	○農業用ため池の維持管理及び貯水管理を行っている。 ○ため池の貯水量及び配水量を調整し、大雨時の河川の水量を調節し防災減災に取り組んでいる。 ・私倉め役員としての人が、「素晴らしい人が入所してくれた」と推して、さらに知識を習得して欲しいという思いで推薦する。		
団体推薦	10	岡村 泰典	平成26年	第7支団第3分団 副課長 ・戸田環境保全会 庶務・会計 (多面的機能支払交付金事業)	兼業	150日間程度	該当	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	現在、地区の委託部会、水稲部会、神谷第二地区ほほ整備事業の役員として活動しています。	明治大学 農学部で農業経営について学んでいる。	農業委員として現場の実状を学んでいる。	神谷地区区長協議会 会長 佐藤 敬	○神谷地区稲作部会や地域営農推進への協力の保全管理に取り組むを行う傍ら、神谷水稲部会副会長として、稲作取組の意見交換や技術向上に努めています。 ○各団体との意見交換、青少年の健全育成、スポーツ・文化活動の推進	水稲栽培に力を入れ、後継者のいない水田耕作による地域水田の保全管理に取り組むを行う傍ら、神谷水稲部会副会長として、稲作取組の意見交換や技術向上に努めています。 ○各団体との意見交換、青少年の健全育成、スポーツ・文化活動の推進	
			49	男	平成26年	第17期農業委員会委員	65a	水稲、ピーマン、花卉	無	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	現在、地区の委託部会、水稲部会、神谷第二地区ほほ整備事業の役員として活動しています。	明治大学 農学部で農業経営について学んでいる。	農業委員として現場の実状を学んでいる。	神谷地区区長協議会 会長 佐川 新一	○青年時代はごんや羊の生産に傾注し、最近では、銀杏等、水稲以外にも多角的な農作物の生産に取り組んでいる。 ○消防団、財産区管理委員、区長(会長)選任後も、防犯協会会長(R4~現在)を務める等、精力的に活動しており、地域の信頼も厚い。
団体推薦	11	平田 敬一	昭和58年4月 平成28年4月 平成28年4月 令和元年4月	神谷地区消防団入団 いわき市認定農業者協議会 神谷・草野分団理事 JA神谷地区農業青年連盟委員長就任 JAさくら神谷支店農事組合会長就任 いわき共済組合評議員就任 JAさくら神谷支店 支店運営委員会委員長就任	専業	280日間程度	該当	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	現在、地区の委託部会、水稲部会、神谷第二地区ほほ整備事業の役員として活動しています。	明治大学 農学部で農業経営について学んでいる。	農業委員として現場の実状を学んでいる。	神谷地区区長協議会 会長 佐川 新一	○神谷地区稲作部会や地域営農推進への協力の保全管理に取り組むを行う傍ら、神谷水稲部会副会長として、稲作取組の意見交換や技術向上に努めています。 ○各団体との意見交換、青少年の健全育成、スポーツ・文化活動の推進	水稲栽培に力を入れ、後継者のいない水田耕作による地域水田の保全管理に取り組むを行う傍ら、神谷水稲部会副会長として、稲作取組の意見交換や技術向上に努めています。 ○各団体との意見交換、青少年の健全育成、スポーツ・文化活動の推進	
			68	男	令和3年	第17期農業委員会委員	508a	水稲	無	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	現在、地区の委託部会、水稲部会、神谷第二地区ほほ整備事業の役員として活動しています。	明治大学 農学部で農業経営について学んでいる。	農業委員として現場の実状を学んでいる。	神谷地区区長協議会 会長 佐川 新一	○青年時代はごんや羊の生産に傾注し、最近では、銀杏等、水稲以外にも多角的な農作物の生産に取り組んでいる。 ○消防団、財産区管理委員、区長(会長)選任後も、防犯協会会長(R4~現在)を務める等、精力的に活動しており、地域の信頼も厚い。
団体推薦	12	油座 盛明	昭和48年4月 平成21年3月 平成28年4月 平成28年4月 平成30年7月	いわき市消防団入団 いわき市田んぼ地区区長 田んぼ地区出入大字区長就任 いわき市行政視察員 いわき市農業委員	専業	300日間程度	非該当	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	若い時は、消防員として活動して来ました。現在は地域行事や活動に積極的に参加しています。	・大学で林学を学び、いわき市森林組合で組合員の経営相談や森林管理、施設受託等を行なってきた。 ・近年の気候変動により激化する豪雨による被害を減少させる方法として治外村地区としての農地の適正な維持管理が非常に大切であると感じています。	・大学で林学を学び、いわき市森林組合で組合員の経営相談や森林管理、施設受託等を行なってきた。 ・近年の気候変動により激化する豪雨による被害を減少させる方法として治外村地区としての農地の適正な維持管理が非常に大切であると感じています。	いわき市田んぼ地区区長 会長 宗田 公司	○青年時代はごんや羊の生産に傾注し、最近では、銀杏等、水稲以外にも多角的な農作物の生産に取り組んでいる。 ○消防団、財産区管理委員、区長(会長)選任後も、防犯協会会長(R4~現在)を務める等、精力的に活動しており、地域の信頼も厚い。	これまで消防団、財産区管理委員、区長などを歴任し、最近では、銀杏等、水稲以外にも多角的な農作物の生産に取り組んでいる。 ○消防団、財産区管理委員、区長(会長)選任後も、防犯協会会長(R4~現在)を務める等、精力的に活動しており、地域の信頼も厚い。	
			74	男	昭和58年11月 昭和43年	いわき市農林業賞受賞 第16、17期農業委員会委員	100a	米、ごんや、きんなん	無	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	若い時は、消防員として活動して来ました。現在は地域行事や活動に積極的に参加しています。	・大学で林学を学び、いわき市森林組合で組合員の経営相談や森林管理、施設受託等を行なってきた。 ・近年の気候変動により激化する豪雨による被害を減少させる方法として治外村地区としての農地の適正な維持管理が非常に大切であると感じています。	いわき市田んぼ地区区長 会長 宗田 公司	○青年時代はごんや羊の生産に傾注し、最近では、銀杏等、水稲以外にも多角的な農作物の生産に取り組んでいる。 ○消防団、財産区管理委員、区長(会長)選任後も、防犯協会会長(R4~現在)を務める等、精力的に活動しており、地域の信頼も厚い。	これまで消防団、財産区管理委員、区長などを歴任し、最近では、銀杏等、水稲以外にも多角的な農作物の生産に取り組んでいる。 ○消防団、財産区管理委員、区長(会長)選任後も、防犯協会会長(R4~現在)を務める等、精力的に活動しており、地域の信頼も厚い。
団体推薦	13	松崎 正信	昭和55年3月 昭和55年4月 平成8年4月 平成18年3月 平成28年3月 平成28年4月 令和3年4月 令和3年5月 令和4年4月 令和6年3月	国立新潟大学農学部林学科卒業 いわき市森林組合入社 いわき市消防団第1支団第2分団第7班入団 いわき市消防団第1支団第2分団第7班長で退団 いわき市森林組合専従で定年退職 いわき市森林組合に継続雇用 草野地区体育協会会長就任 いわき市森林組合組織顧問就任 草野地区区長就任 神谷地区区長就任	兼業	180日間程度	非該当	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	・消防員として地域の火災の予防や消火、防災活動に積極的に参加してきた。 ・草野小学校子ども会育成会会長、草野小学校PTA会長、草野地区青年会会長として地域行事や活動を積極的に推進し参加してきた。 ・草野地区体育協会会長として地域のスポーツの普及や振興、健康の増進のための積極的な活動している。	・大学で林学を学び、いわき市森林組合で組合員の経営相談や森林管理、施設受託等を行なってきた。 ・近年の気候変動により激化する豪雨による被害を減少させる方法として治外村地区としての農地の適正な維持管理が非常に大切であると感じています。	いわき市森林組合で、立木や林地の不動産評価業務を行うための必要宅地建物取引士を取得するなど農地法、農振法関連の手続きを学んできた。	○稲谷地区農事組合長就任して高齢者農家の積極支援 ○稲谷地区体育協会会長として、草野地区市民体育祭を開催 若い時から地域活動には、積極的に参加しており、消防団活動や体育協会の役員を歴任し、地域のコミュニケーションを積極的に進め、神谷分野で全体の有効な活動の知識は豊富であり、稲谷地区農事組合長就任後も積極的な活動ももたらせてきており、稲谷地区全体の農業者の育成にも力を入れていると推して、さらに知識を習得して欲しいという思いで推薦する。			
			67	男	平成28年	—	150a	水稲	無	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	・消防員として地域の火災の予防や消火、防災活動に積極的に参加してきた。 ・草野小学校子ども会育成会会長、草野小学校PTA会長、草野地区青年会会長として地域行事や活動を積極的に推進し参加してきた。 ・草野地区体育協会会長として地域のスポーツの普及や振興、健康の増進のための積極的な活動している。	・大学で林学を学び、いわき市森林組合で組合員の経営相談や森林管理、施設受託等を行なってきた。 ・近年の気候変動により激化する豪雨による被害を減少させる方法として治外村地区としての農地の適正な維持管理が非常に大切であると感じています。	いわき市森林組合で、立木や林地の不動産評価業務を行うための必要宅地建物取引士を取得するなど農地法、農振法関連の手続きを学んできた。	○稲谷地区農事組合長就任して高齢者農家の積極支援 ○稲谷地区体育協会会長として、草野地区市民体育祭を開催 若い時から地域活動には、積極的に参加しており、消防団活動や体育協会の役員を歴任し、地域のコミュニケーションを積極的に進め、神谷分野で全体の有効な活動の知識は豊富であり、稲谷地区農事組合長就任後も積極的な活動ももたらせてきており、稲谷地区全体の農業者の育成にも力を入れていると推して、さらに知識を習得して欲しいという思いで推薦する。	
団体推薦	14	新妻 吉人	昭和57年4月 平成11年 平成21年 平成28年4月 令和3年3月 令和3年7月	アルプス電気㈱ 入社 海外赴任(マレーシア) 海外赴任(中国 浙江省) 海外赴任(中国 浙江省)より帰国 アルプス電気㈱ 定年退職(現アルパニャム) 川前地区区内にてピーマン生産開始	兼業	150日間程度	非該当	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	・日本経済新聞の報道によりますと、2050年には農業従事者が現在比50%弱になると予測されています。担い手の不足や耕作放棄地の増加など農業における課題が山積する中、これからの日本の食料事情はどのようなものになるのか、日本の食と農業は危機的な状況を迎えています。このような状況の中、先世代から受け継いだ地産地消を、日本の食糧危機に備えるべく、「食」を切り口に人々の関心を喚起しながら、農業の課題解決と持続的な発展のため、地産地消を推進して行きたいと考えています。	・日本経済新聞の報道によりますと、2050年には農業従事者が現在比50%弱になると予測されています。担い手の不足や耕作放棄地の増加など農業における課題が山積する中、これからの日本の食料事情はどのようなものになるのか、日本の食と農業は危機的な状況を迎えています。このような状況の中、先世代から受け継いだ地産地消を、日本の食糧危機に備えるべく、「食」を切り口に人々の関心を喚起しながら、農業の課題解決と持続的な発展のため、地産地消を推進して行きたいと考えています。	・電気製品メーカーに勤務していた経験を活かし、パソコンを活用した作物の肥培管理のデータ管理を行っている。 ・生産工程における機械化の重要性を認識しているため、ピーマン栽培における自動かん水設備の導入など、作業の機械化にも積極的に取り組んでいる。 ・土壌分析に基づいた「土づくり」「肥培管理」の実績。 ・インターネットを活用した生産技術の習得や研修、関連書籍の購入	○有害鳥獣(特にイノシシ)の駆除や防除の事 ○農業委員として定年退職後、農業委員としての活動も積極的に行っています。 ○住民生活に密着する道路の整備と維持管理の充実や、情報通信格差の是正(光ファイバーの導入等)について関係機関へ要望活動を実施。	定年退職後に就任し、自身の電気機器の生産製造に関わってきた経験を生かしながら、農業委員として必要な「食」の重要性を認識した。現在に達した農業生産を支援し、消費者が求める農作物の生産に向け、活躍が大きいと期待しています。 本人が中山間地域の農業者が今後さらに欲しいものとして推して、その中で地域に合った農作物を育成し、付加価値を付けて販売できるような農業の推進と後継者の育成に尽力したいと考えています。		
			67	男	令和3年	—	4a	ピーマン	無	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	・日本経済新聞の報道によりますと、2050年には農業従事者が現在比50%弱になると予測されています。担い手の不足や耕作放棄地の増加など農業における課題が山積する中、これからの日本の食料事情はどのようなものになるのか、日本の食と農業は危機的な状況を迎えています。このような状況の中、先世代から受け継いだ地産地消を、日本の食糧危機に備えるべく、「食」を切り口に人々の関心を喚起しながら、農業の課題解決と持続的な発展のため、地産地消を推進して行きたいと考えています。	・電気製品メーカーに勤務していた経験を活かし、パソコンを活用した作物の肥培管理のデータ管理を行っている。 ・生産工程における機械化の重要性を認識しているため、ピーマン栽培における自動かん水設備の導入など、作業の機械化にも積極的に取り組んでいる。 ・土壌分析に基づいた「土づくり」「肥培管理」の実績。 ・インターネットを活用した生産技術の習得や研修、関連書籍の購入	○有害鳥獣(特にイノシシ)の駆除や防除の事 ○農業委員として定年退職後、農業委員としての活動も積極的に行っています。 ○住民生活に密着する道路の整備と維持管理の充実や、情報通信格差の是正(光ファイバーの導入等)について関係機関へ要望活動を実施。	定年退職後に就任し、自身の電気機器の生産製造に関わってきた経験を生かしながら、農業委員として必要な「食」の重要性を認識した。現在に達した農業生産を支援し、消費者が求める農作物の生産に向け、活躍が大きいと期待しています。 本人が中山間地域の農業者が今後さらに欲しいものとして推して、その中で地域に合った農作物を育成し、付加価値を付けて販売できるような農業の推進と後継者の育成に尽力したいと考えています。	
団体推薦	15	石井 英毅	平成23年1月 令和13年7月 令和5年5月	行政書士登録(福島県行政書士会入会) 第17期いわき市農業委員就任 福島県行政書士会いわき支部副支部長就任 福島県行政書士会理事及び企画開発部副部長就任	非農家	—	非該当	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	平成23年の東日本大震災以降、いわき市北部の状況が深刻化し、農業委員としての活動も困難な状況に陥っています。	行政書士としての職歴上、随時開催される行政書士会主催の研修会等で、農地法・農振法等の法律的、手続的知識を学んでいます。 また、これらの知見をもとに、一般の農地の調査・機器等の回遊や昨今の処理水放出における両許被害で落ち込んだ販路確保のサポート等を通して、いわき市北部地区の復旧・復興に取り組んでいます。	行政書士として農地法・農振法関連の手続きを行っています。 第17期農業委員として活動してきました。	○本支団推薦による第17期農業委員として活動し、農業委員としての活動も積極的に行っています。 ○住民生活に密着する道路の整備と維持管理の充実や、情報通信格差の是正(光ファイバーの導入等)について関係機関へ要望活動を実施。	福島県いわき支部副支部長として支部事務に従事すると共に、農業委員として定年退職後、農業委員としての活動も積極的に行っています。 温度で支部会長からの信頼も厚い担い手として活躍されています。 今後の地域農業への貢献と共に農業委員としての活動も積極的に行っています。 行政書士としての経験を活かし、さらに地域農業における農地の集積、集約の進展や農業生産者への経験を活かしたため農業委員として強く推薦します。		
			57	男	—	—	—	無	農業委員としての活動は、6年目を迎えています。我が田んぼ地区は、中山間地域であり、専業農家として生活するの難しい地域です。しかしながら、農業を営む者として、大事にしたいと思います。	平成23年の東日本大震災以降、いわき市北部の状況が深刻化し、農業委員としての活動も困難な状況に陥っています。	行政書士としての職歴上、随時開催される行政書士会主催の研修会等で、農地法・農振法等の法律的、手続的知識を学んでいます。 また、これらの知見をもとに、一般の農地の調査・機器等の回遊や昨今の処理水放出における両許被害で落ち込んだ販路確保のサポート等を通して、いわき市北部地区の復旧・復興に取り組んでいます。	行政書士として農地法・農振法関連の手続きを行っています。 第17期農業委員として活動してきました。	○本支団推薦による第17期農業委員として活動し、農業委員としての活動も積極的に行っています。 ○住民生活に密着する道路の整備と維持管理の充実や、情報通信格差の是正(光ファイバーの導入等)について関係機関へ要望活動を実施。	福島県いわき支部副支部長として支部事務に従事すると共に、農業委員として定年退職後、農業委員としての活動も積極的に行っています。 温度で支部会長からの信頼も厚い担い手として活躍されています。 今後の地域農業への貢献と共に農業委員としての活動も積極的に行っています。 行政書士としての経験を活かし、さらに地域農業における農地の集積、集約の進展や農業生産者への経験を活かしたため農業委員として強く推薦します。	

申込区分	No	推薦を受ける者						推薦を受けての抱負など	地域活動・地域貢献の実績等	農業に関する識見	農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項について、職務の知識や関連する事務の経験	推薦をする者(団体等)							
		氏名	経歴		農業経営の状況		認定農業者等の認定状況					組織の名称 代表者職氏名	当該推薦をする者の性格を明らかにする事項 ○農業分野の主な活動 ○地域における主な活動	推薦の理由					
		年齢	性別	年月	職歴や役職名等、農業関係の受賞等	経営形態	従事日数(年間)								農地利用最適化推進委員への推薦又は応募の有無				
団体推薦	16	鈴木 幸夫	平成18年4月	JAIいわき市(現JA福島さくら)農事組合長就任	専業	280日間程度	該当	農業を生業として80aの水稲栽培を行っております。いわき市の認定農業者であり今後も地域の担い手として経営面積の拡大を計画しております。 農業については、農業者の高齢化、後継者・担い手不足、耕作放棄地の増加など課題を切実に感じており、地域農業の課題解決と農業の持続的な発展のため、JA福島さくら総代の立場としても積極的に話し合い等を行っていきたくと考えています。 また、片石田区役員の経験や人脈を活かし、地域の農業振興に取り組みたいと考えています。	片石田区の役員として8年間活動し地域行事や活動に積極的に参加しております。	平成12年に就農し、長年農業に携わっている。	農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項について、職務の知識や関連する事務の経験	福島さくら農業協同組合小川支店農事組合長協議会	○いわき市の認定農業者やJA福島さくら総代の立場として、農業の将来を見据え様々な課題解決、農業の持続的な発展のため積極的に話し合い等を行っている。 ○片石田区の役員を引き受け地域活動にも積極的に参加し、地域住民と交流を密に行い地域の取りまとめ役として厚い信頼を得ている。 ○片石田区の役員を引き受け地域活動にも積極的に参加し、地域住民と交流を密に行い地域の取りまとめ役として厚い信頼を得ている。 ○片石田区の役員を引き受け地域活動にも積極的に参加し、地域住民と交流を密に行い地域の取りまとめ役として厚い信頼を得ている。 ○片石田区の役員を引き受け地域活動にも積極的に参加し、地域住民と交流を密に行い地域の取りまとめ役として厚い信頼を得ている。	小川地区農業委員(現いわき市農業委員会会長)草野任一氏より次期農業委員として推薦を受けた鈴木幸夫氏は、平成12年に就農し地域の中核的な担い手として長年活動している。片石田区の役員をはじめ地域活動にも積極的に参加し、農業者ほもとより農業者以外の地域住民との交流も密に行い地域の取りまとめ役として厚い信頼を得ている。 いわき市の認定農業者やJA福島さくら総代の立場として農業の将来を見据え様々な課題解決、農業の持続的な発展のため積極的に話し合い等を行っている。 また、片石田区役員の経験や人脈を活かし、地域の農業振興に取り組みたいと考えています。					
			65	男											平成12年	—	680a	水稲	無
			農業	平成12年											—	680a	水稲	無	
団体推薦	17	木橋 仁一	昭和56年12月	税理士試験合格	非農家	—	非該当	税理士・経営コンサルタントの立場から、個別農業者の方に対する経営指導のみならず、農業関係の行政機関の企画参画など、幅広く農業分野に関わっております。 今後も農地のあり方、農業経営のあり方について、自身の知見をもとに積極的に関わっていきたくと考えております。	地域商工団体活動の支援として「経営発達計画評価検討委員会」委員に就任している。	福島県いわき農林事務所普及協力員として、農業経営に関する研修等に関する実施をしている。 農業法人に対する税務・経営指導を行っている。 税理士として、農地の納税猶予等の手続きを行っている。	*慶応義塾大学法学部法律学にて行政法について学んだ。 *税理士として、農地の納税猶予等の農地関連手続きを行っている。	東北税理士会 いわき支部	○いわき市農業委員および福島県いわき農林事務所普及協力員としての活動 ○商工会等の地域商工団体への業務支援活動	過去2期に渡る農業委員としての知見を踏まえ、税理士・経営コンサルタントとしての立場から農地活用、地域活性化に対する意見具申を行うことができるものと考えます。					
			66	男											—	—	—	無	
			税理士	—											第16、17期農業委員会委員	—	—	無	
団体推薦	18	四家 誠	平成26年3月	期間第2農事組合長 就任	専業	300日間程度	該当	17期農業委員として活動し、実状を経験したので増々農業委員として貢献したい。	区の役員として地域行事や活動に参加している。	農業経験約40年を過ごし、地域の担い手として活動している。	16期農地利用最適化推進委員及び17期農業委員として経験を活かし活動してきた。	いわき市認定農業者協議会	○定期的に農業用水路の草刈・清掃管理等に取り組んでいる。 ○地域の催事等を通じ、地区住民の交流を定期的に実施している。	地域の中核的な担い手として長年活躍している。 地域活動にも積極的にあり、農業者ほもとより、農業者以外の地域住民との交流も盛んで、地域の取りまとめ役として厚い信頼を得ている。 中核的な担い手の視点から、いわき市の農業振興に寄与する積極的な発言や活動が期待できるとともに、地域活動を通じて得た信頼関係を活かし、地域の調整役としての活躍が期待できる。					
			平成30年8月	いわき市納税貯蓄組合連合会 理事就任											900a	水稲	無		
			令和元年7月	福島県認定農業者会 副会長 就任															
農業	平成9年	第17期農業委員会委員 第16期農地利用最適化推進委員	900a	水稲	無														

